

庄内地区自作視聴覚教材発表会

視聴覚教材で伝える 庄内の自然・歴史・文化

10月19日(木)に酒田市総合文化センターで庄内視聴覚事業推進連絡会の主催による庄内地区自作視聴覚教材発表会が開催されました。以下、応募者の皆様と作品名です。

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1 酒井家入部401年 最上義光と庄内藩～酒井家庄内入部の秘密～ | 鶴岡市立朝陽第二小学校 加賀 礼大さん |
| 2 鶴岡銀座商店街がおもしろい! | 鶴岡市立鶴岡第一中学校 伊藤 千陽さん |
| 3 日向川サケ物語 | 西荒瀬コミュニティ振興会 阿彦 忍さん |
| 4 荒野の庄内を水田に 庄内町風車村エコランド実行委員会 | 柿崎 寿一さん |
| 5 河童が語る、中学生ともぐり橋 | 中村 淑子さん |



当日、会場で発表していただいた3作品を紹介します。

加賀礼大さんは、酒井家が庄内に入部した理由や、最上義光との関連性をプレゼンテーションソフトにまとめました。対話形式で疑問を解決しながら進み、内容がよく伝わります。詳しく調べていて、会場から驚きの声が上がりました。

阿彦忍さんの作品は、日向川に生まれたサケが、海にたどり着くまでを学ぶことのできる映像教材です。ドローンで上空から日向川を撮影し、海までたどっていく映像がきれいで、とても分かりやすかったです。

柿崎寿一さんの作品は狩川城主に任ぜられた北館大学助利長のお話です。荒野の庄内に立谷沢川から水を引くための用水路を建設した功績を紙芝居にまとめました。紙芝居の絵が非常に美しい作品でした。ストーリーも魅力的で、北館大学助利長公の偉業を、小学生からお年寄りまで誰でも理解することができる内容でした。来年度も庄内地区自作視聴覚教材作品の応募をお待ちしております。(担当:櫻井)



「やまがた子育て5か条リーフレット」

幸せな毎日は生活習慣づくりから

山形県教育委員会では「やまがた子育て5か条リーフレット」を制作しています。子どもの生活習慣づくりを家族みんなで取り組み、子どもの気力と体力、学力の向上や充実を目指すものです。「子が自分自身の力で育つ」ことを親が支えるという意味で【子育て】と表現し、生活習慣づくりについて①生活リズム ②家庭学習 ③家庭でのコミュニケーション ④メディアとの付き合い方 ⑤体験活動 の5項目に整理しています。今年度から毎年、次年度の小学校新入生保護者の皆さんへ配布します。心も体も健康で、元気に毎日を過ごすには、バランスのよい生活習慣づくりが欠かせません。

間もなく、年末年始休業日になります。子どもも大人も幸せな毎日を送るために、この「やまがた子育て5か条リーフレット」を活用し、生活習慣づくりに役立てていただくことを願っています。(担当:高橋)

※「子育て5か条リーフレット」についてのお問い合わせ、お申込みは、担当者までご連絡ください。

※「子育て5か条リーフレット」についてのお問い合わせ、お申込みは、担当者までご連絡ください。

県スポ少指導者・育成母集団研修会

スポ少全国・県表彰 おめでとうございます!

11月19日(日)に東根市で令和5年度日本スポーツ少年団顕彰伝達式と山形県スポーツ少年団表彰式が行われました。スポ少の指導者として活躍された方が表彰されます。庄内地区からは鶴岡市の大内新作氏、酒田市の齋藤勉氏が日本スポーツ少年団顕彰(全国表彰)を受賞されました。お2人の喜びのコメントを紹介します。山形県スポーツ少年団表彰(県表彰)では、鶴岡市の梅津孝夫氏、三村健二氏が受賞されました。おめでとうございます。(担当:小関)

大内 新作 氏

(鶴岡バレーボールスポ少)
今回の受賞は皆様方のご支援ご協力の賜物です。感謝申し上げます。今後とも、子ども達の笑顔を求めて自分の力の続く限りがんばります。ありがとうございました。



齋藤 勉 氏

(十坂キッズスポ少)
大変素晴らしい賞をいただき、光栄です。これも今まで支えてくださった皆様のおかげです。今後も精一杯努力していきますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



庄内スポ少 ACP 普及促進研修会

楽しみながら体を動かす ACP!

12月2日(土)に三川町テオトルでスポーツ少年団アクティブチャイルドプログラム(ACP)普及促進研修会が行われました。今の子どもたちはスマホやゲーム機の普及などにより、体を動かして遊ぶ機会が少なくなっています。さらに「運動が好き」と感じている子どもも減っています。本研修では、子どもの興味を引きだし、自ら体を動かしたくなるような「場の設定」や「しかけ」について、参加したスポ少の指導者がたくさん学びました。

前半の理論編では、齋藤勉氏(上記)が講師となり、幼少期に体を動かすことの重要性を学びました。後半の実技編では、県スポ少指導育成委員会委員長の阿部好弘氏と齋藤勉氏が講師となり、「運動遊び」について体験しながら学びました。2つ紹介します。

①「ボール運び」・・・新聞紙にボールを乗せてコーンを回るリレー。「ボールを落とさないように!」「新聞紙を破らないように!」「そして、なるべく速く!」新聞紙とボールがあれば簡単にできる、ハラハラドキドキする運動遊び。

②「ねことねずみ」・・・ねこチームとねずみチームに分かれ、「ね、ね、ね、ねずみ!」という合図で、ねずみチームがねこチームを追いかける。捕まらないように逃げたら勝ち。時々「ね、ね、ね、ねぎ!」などのフェイントも、楽しい雰囲気づくりには効果的。

子どもたちが楽しみながら体を動かすための理論や実践をたくさん学ぶことができ、充実した研修会となりました。(担当:小関)



庄内教育事務所 社会教育課
【公式】Instagram
各種研修会、事業等の情報をお届けします!



庄内地区社会教育情報
ホームページはこちら!➡

